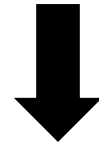


隠岐のミツバチを守ろう

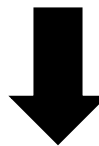
～隠岐のミツバチを守るための方法の提案～

動機

初めはハチミツパン作りたい



ネオニコチノイド系の農薬が日本では解禁

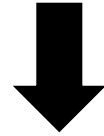


ミツバチを保護しよう！！！！

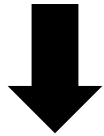
現状

ミツバチに悪影響

都万は一定



ネオニコチノイド系農薬の増加



減る可能性大！

ネオニコチノイド系農薬について

- ・正式名称

- クロロニコチニル系農薬の総称

- ・効果

- 植物への浸透性が高く、残効性が高い

- 毒性が強く、世界各国で、蜂群崩壊症候群の一因の可能性大

このため、ヨーロッパでは登録ネオニコチノイド主要五種のうち、三種が使用禁止されている

ネオニコチノイドの危険性

- ・水溶性

→魚のえさになるミジンコがほかの駆除対象と一緒に駆除されてしまう

- ・毒性が残りやすい

→長い期間、害虫にも益虫にも影響を与えてしまう

願い

正しい知識が身につく



増加する

取り組み①アンケートの作成

対象

令和2年の隠岐高校の生徒

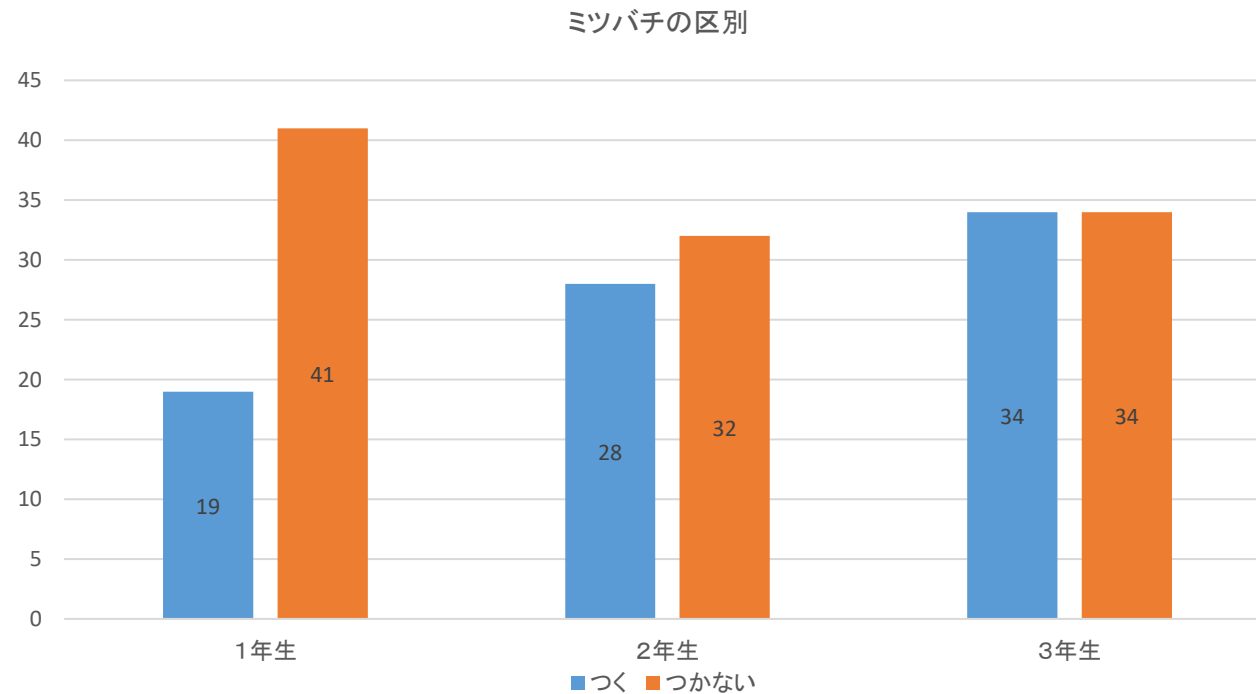
1年生60人 2年生60人 3年生68人

内容

- 1、区別がつくか
- 2、殺したこと、見たことあるか
- 3、誰が殺したか
- 4、学ぶ機会があったか

取り組み①アンケートの作成

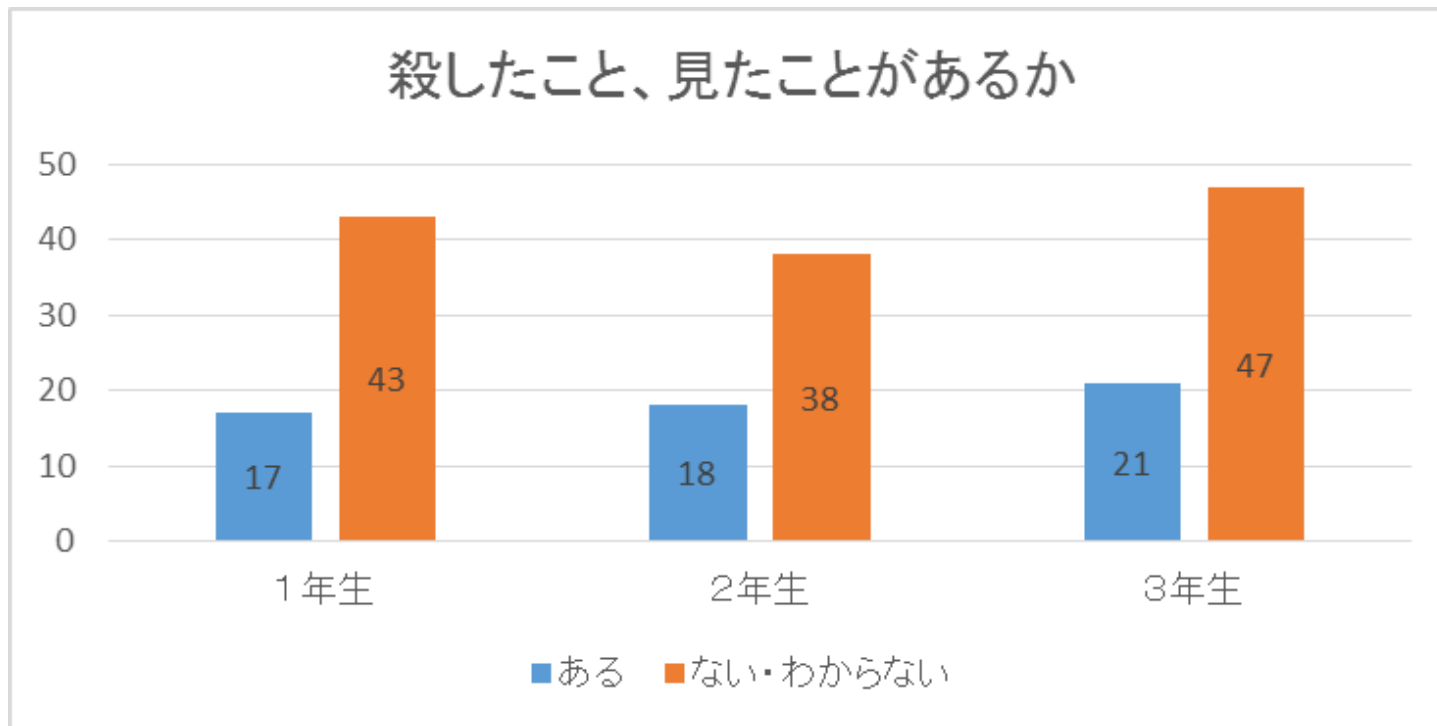
ミツバチの区別がつくかつかないか



- ・半々
- ・多くはない

取り組み①アンケートの作成

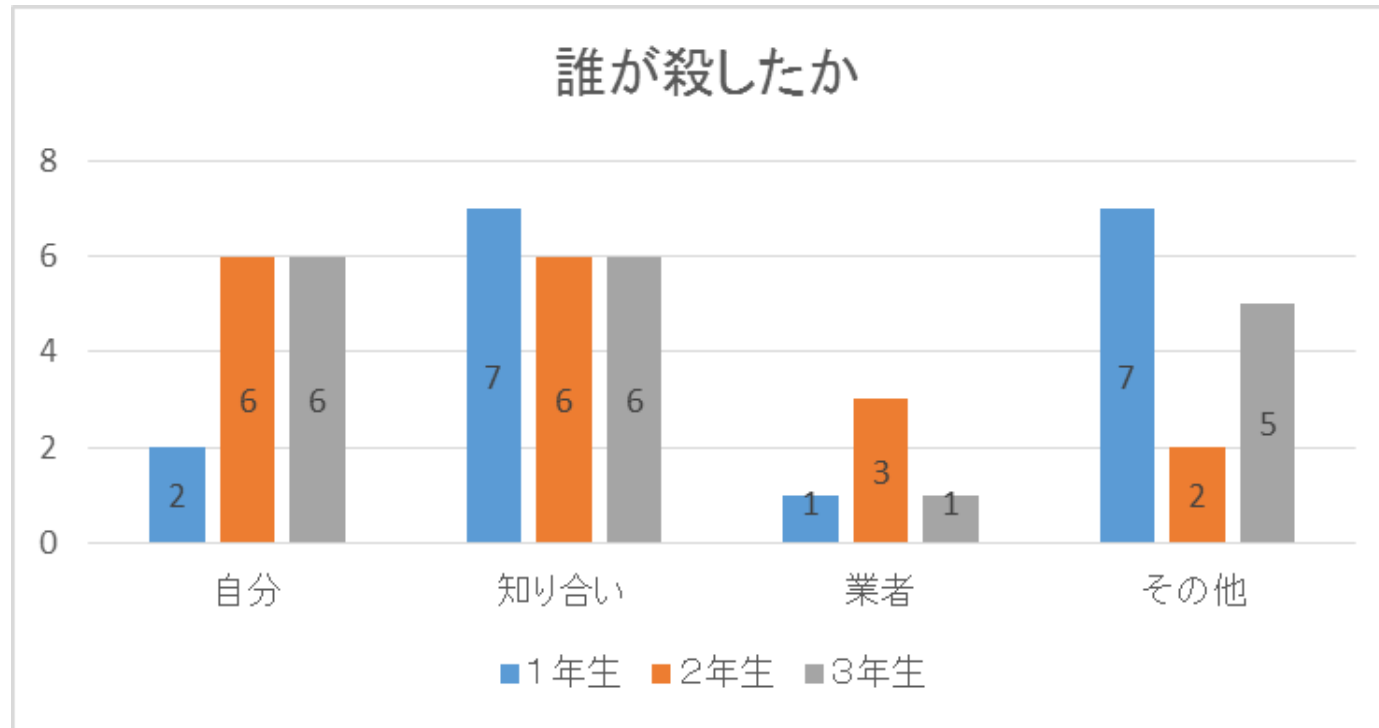
ミツバチを殺したこと、見たことがあるか



- ・ない、わからないと答えた人はあると答えた人の2倍
- ・わからないと答えた人が多い
→区別がついていない

取り組み②アンケートの作成

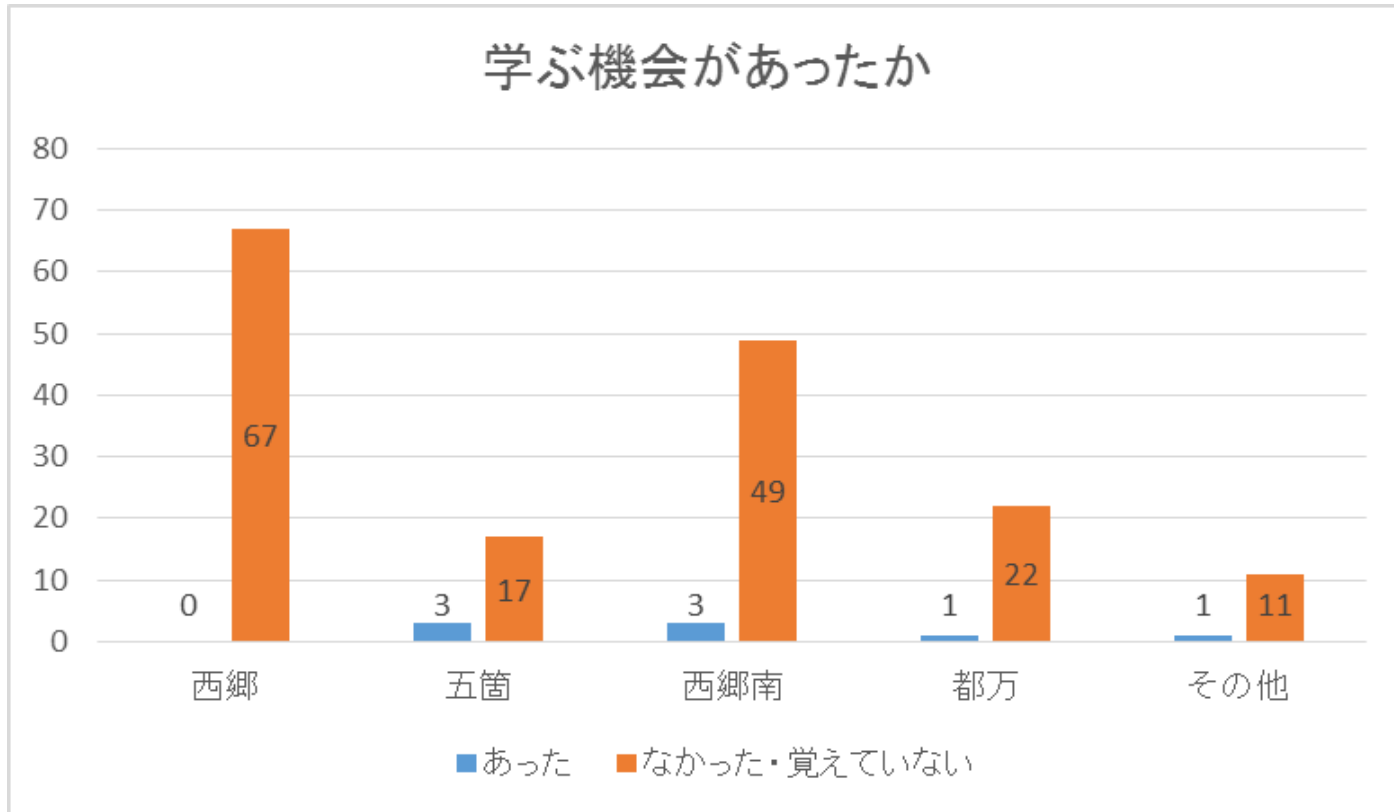
誰が殺したか、殺しているのをみたか



ほとんどが自分か
知り合い
→身近な人が殺し
ている

取り組み③アンケートの作成

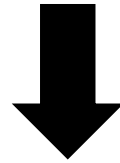
これまでに学ぶ機会があったか



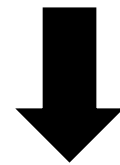
・ほとんど機会がない

アンケート結果より

区別がついている人が少ない
学ぶ機会がない



学ぶ機会が必要



「知りたい」と思えるような方法

取り組み②パンフレットの作成


パンフレットのポイント

1. 空いた時間に楽しく読むことができる。
2. 誰でもわかりやすい。
3. 興味のない人でも手に取ってもらえる。
4. 知るだけではなく、自分の生活に生かせる。



パンフレットの内容

①ミツバチとは...

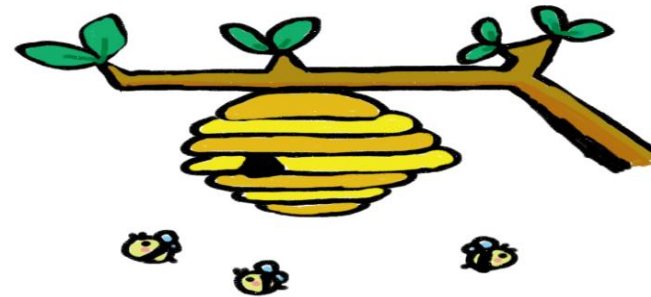
- ・受粉に役立っている→どんな働きをしているかが分かる
 - ・温厚な性格→ほかのハチとは違い安全であることをアピール
- 

パンフレットの内容

②ほかのハチとの見分け方...

- ・ミツバチの区別をつける
→ミツバチを殺さなくなる

ここではスズメバチと比較



パンフレットの内容

③ミツバチの現状...

- ・都万で1人が養蜂
- ・ネオニコチノイド系増加(農薬、殺虫剤)
→知らない間にミツバチを殺している可能性があることを伝える

パンフレットの内容

④ミツバチが減少した時の影響...

受粉が減る



野菜や花が育たない



値段が高騰

人間に影響を与えることを伝える



パンフレットの内容

⑤ミツバチを守るために...

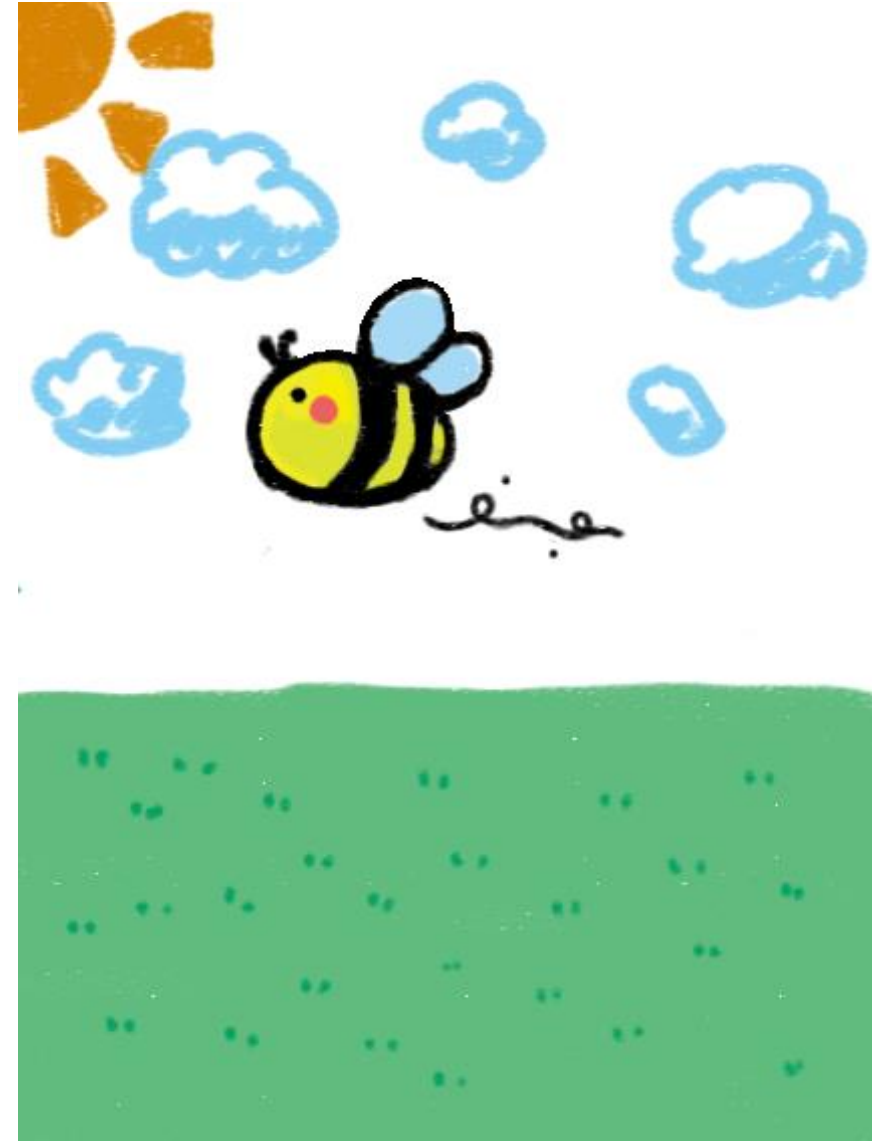
- ・農薬を使わない農業
- ・ストレスを与えない
- ・ミツバチの巣、ミツバチを見つけた場合養蜂家に相談



パンフレットの内容

⑥まとめ

ミツバチが人間に恩恵をもたらす
→人間が自ら恩恵を失うことを伝える



パンフレットを作った結果

良いところ

絵がかawaiiので読む気になった

空いた時間に読めるように作られていた

悪いところ

言葉が難しかった

自分の生活にどう活かせるかわからない

危機感を感じられない

まとめ

パンフレットを作る



みんなが楽しく正しい知識が身につく



ミツバチを守ろうという意識



ミツバチの減少の可能性を減らす

使った資料

- ミツバチが絶滅したら起こりうる10のこと

<http://marui38.jp/blog/?p=9345>

- 新農薬ネオニコチノイド系農薬のヒト・哺乳類への影響

<http://www.asashikawa-med.ac.jp/dept/mc/heal>

- 22世紀を生きる君へ

<https://22nd-century.jp/>

ご清聴ありがとうございました